

## ベラルーシ公開情報とりまとめ

(11月25日～12月1日)

2017年12月4日

在ベラルーシ大使館

### 【主な出来事】

- マケイ外務大臣が東方パートナーシップ首脳会合に参加(11月24日)
- カザフスタンとの首脳会談(11月29日)
- 集団安全保障条約機構首脳会合の開催(11月30日)
- タジキスタンとの首脳会談(12月1日)

### 内政・外交

#### 【ルカシェンコ大統領動静】

##### ●中国企業「美的集団」代表との会談

11月27日、ルカシェンコ大統領は、中国企業グループ「美的集団」方洪波代表と会談した。同大統領は、同グループが10年前に来訪してベラルーシの家電メーカー「ゴリゾント」社と電子レンジや湯沸かし器の生産を行なったことに言及しつつ、ベラルーシは同グループとの新しい共同プロジェクトを進めていく用意があると述べた。

(11月27日付大統領サイト)

##### ●ベネズエラ副大統領との会談

11月28日、ルカシェンコ大統領は、ベネズエラのメネンデス副大統領と会談した。同大統領は、両国の緊密な協力の方針の継続を支持するとし、近いうちにベネズエラを訪問する予定であると述べた。また同大統領は、二国間に未解決の問題がないわけではないが、それを両国間の協力の妨げにしてはならないと述べた。同大統領は、同副大統領に対し、マドゥーロ大統領に再選のお祝いを伝えてほしいと依頼した。

(11月28日付大統領サイト)

##### ●カザフスタンとの首脳会談

11月29日、ルカシェンコ大統領は、当国訪問中のナザルバエフ・カザフスタン大統領と両国首脳会談を行なった。会談後の会見においてルカシェンコ大統領は、本日の会談では、実りの

多い両国関係が築き上げてきた堅固な基盤を踏まえて両国関係を新たな技術的なレベルに移行することが話し合われたと述べた。同大統領は、カザフスタンの国際金融センター「アスタナ」とベラルーシのIT特区(ハイテク・パーク)の交流を促進することは、最先端技術の導入において有益であろうと指摘した。また同会談では、交通・物流インフラを拡張していく問題が重点的に話し合われた。

ナザルバエフ大統領は、IT分野における数件の大きな計画及びプロジェクトについて合意したと発表した。また同大統領は、新たな複合的輸送回廊を創設する問題についても言及した。同会談の総括として両首脳は、2026年までの両国間の社会・経済面の協力に関する協定と付属の実施計画に署名した。

(11月29日付大統領サイト)

##### ●タジキスタンとの首脳会談

12月1日、ルカシェンコ大統領は、当国訪問中のラフモン・タジキスタン大統領と両国首脳会談を行なった。ルカシェンコ大統領は、アフガニスタンから技術的な支援や製造業の創設を頻繁に要請してきていることに言及し、ベラルーシとタジキスタンの合弁企業をタジキスタンやアフガニスタンで立ち上げることが可能かどうか調査するため、タジキスタンに大手企業の代表者を派遣すると述べた。

ラフモン大統領は、現在実施中のギッサール市における合弁の農機組み立て工場設立に関

する投資プロジェクトは、タジキスタンの農産業にとって重要なプロジェクトのひとつになっていると指摘した。また同大統領は、両国はタジキスタン南部にベラルーシブランドのトラクター工場を開設することで合意しており、同工場の製品はアフガニスタン及びパキスタンに輸出することが想定されていると述べた。

(12月1日付大統領サイト)

## 【内政】

### ●「白い部隊」関連捜査の打ち切り

11月30日、犯罪捜査委員会ノスケヴィチ議長は、違法な武装集団を組織した容疑で今年3月から刑事事件として捜査を継続していたいわゆる「白い部隊」事件につき、27日付で捜査を打ち切ったと発表した。本件は訴訟に移らず終了手続きに入る。

(11月30日付ベラパン通信)

## 【外政】

### ●マケイ外務大臣が東方パートナーシップ首脳会合に参加

11月24日、マケイ外務大臣は、ベルギーで開催された東方パートナーシップ首脳会合に参加した。同会合では、成果文書として総括声明を採択した。同声明では、「強化・拡大・深化・前進」の方針に基づき社会システム、経済、国家機関、エネルギー・物流・環境、市民社会の強化の5分野で策定された同パートナーシップ参加国が2020年までに実施すべき20の戦略目標が掲げられている。マケイ大臣は、同会合は同パートナーシップの会合の中で最も成功した会合のひとつであると述べた。

(11月24日付外務省サイト、国営ベルタ通信)

### ●中欧イニシアチブ議会間会合の開催

11月28日、ベラルーシ下院において、中欧イニシアチブの議会間会合が開催され、11か国の代表団が参加した。同会合では、デジタル技術が主要なテーマとして扱われ、国内の情報セキュリティや金融分野における情報技術に関し

て議論された。同イニシアチブのチェルノヴィチ副事務総長は、今年ベラルーシが初めて同イニシアチブ議長国を務めていることの重要性を強調した。

(11月28日付ベラパン通信)

## 【治安・軍事】

### ●CSTO 首脳会合、外相会合、国防相会合、CSTO 安全保障評議会書記委員会の合同会合の開催

11月30日、ミンスクで集団安全保障条約機構(CSTO)首脳会合、外相会合、国防相会合、CSTO 安全保障評議会書記委員会の合同会合が開催された。

#### 首脳会合

少人数会合では、国際情勢が展開する傾向及びCSTOの集団安全保障を強化するために講じられている措置につき協議された。その後の全体会合では、様々な宣言案や決議案の他、CSTOの当面の活動に関するテーマを含めた広範な話題につき検討された。

#### 外相会合、国防相会合、CSTO 安全保障評議会書記委員会の合同会合

国際的な安全保障及び地域レベルでの安全保障を今後推進してゆくことを目的とした諸問題、軍事協力、現代における挑戦と脅威への対抗につき協議された。

(11月30日付大統領サイト、外務省サイト、国営ベルタ通信)

## 【経済】

### 【国内経済】

### ●EU: 大気の質を改善するプロジェクトに1,400万ユーロを拠出予定

11月30日、ヴィクトリン欧州連合(EU)大使は、ベラルーシの大気の質を改善するための新たなプロジェクトにEUから1,400万ユーロを拠出する予定である旨発言。また同大使は、東方パートナーシップの枠組みでベラルーシの地方自治体、国家機関、民間団体と共同環境保護プロジェクトを継続すると述べた。

(11月30日付ベラパン通信)

## 【対外経済】

### ●第7回ベラルーシ・ベネズエラ貿易経済合同委員会の開催

11月27日、ミンスクで第7回ベラルーシ・ベネズエラ貿易経済合同委員会が開催され、ベラルーシ側からセマシコ副首相、ベネズエラ側からメネンデス副大統領がそれぞれ出席した。席上、両国の協力に関するロードマップの内容が検討され、議事録が署名された。

(11月27日付政府サイト、国営ベルタ通信)

### ●クラフチェンコ外務次官のスロバキア訪問

11月28日～29日にかけて、クラフチェンコ外務次官がスロバキアを訪問した。訪問中、ベラルーシ・スロバキア政府間委員会のスホドルニク・スロバキア側委員長との会談が行われ、本年7月のフィツォ首相のベラルーシ訪問時の合意事項の実施に伴う連携を含め、貿易・経済・投資各分野での協力や、次回の政府間委員会会合開催について協議された。会合後、第三国市場におけるベラルーシ・スロバキア両国の経済的協力に対する相互理解についての政府間覚書が署名された。

(11月29日付外務省サイト)

### ●ベラルーシ・カザフスタン経済フォーラムの開催

11月29日、ミンスクにおいてベラルーシ・カザフスタン経済フォーラムが開催された。同フォーラムにはマチュシェフスキー第一副首相とカザフスタンのマミン第一副首相をはじめ約400人が参加し、総額数10億米ドルとなる大きな諸契約が締結された。

(11月29日付大統領サイト)

(了)